



ID市ホームページで
簡単に検索できます

ーヘルス・ガイドー

Health Guide 保健所からのお知らせです

IDホームページ ☑メール ☎電話 郵便送 窓窓口 FAXファックス

ID 0002413

特定健診・各種がん検診を 6月15日(日)から開始します

集団健診は完全予約制です。受診券に同封の案内を参考に、インターネットやコールセンターからご予約ください。医療機関健診を希望の方は、直接医療機関へご予約ください。

【下記対象者には6月上旬から受診券を順次発送】

- ①令和7年度に65歳以上の方
 - ②40～65歳未満の方で水戸市国民健康保険に加入している方
 - ③令和7年度に21、26、31、36、41、46、51、56、61歳になる方(21、26、31、36歳の男性については、受診券ではなく、はがきを送付)
 - ④過去3年間に「水戸市がん検診等受診券」を使用して検診を受けた方
- ※①～④以外で、受診券を希望する方は、市ホームページで申請または健康づくり課までお問合せください。

問 健康づくり課(☎243-7311)

ID 0053710

愛の血液助け合い運動

献血へのご協力をお願いします。献血をされた方には、記念品をプレゼント。



目 7/6(日) ①9:30～12:00、13:15～16:00 ②10:15～12:15、13:30～16:00 ③10:00～17:30(※成分献血は17:00まで) 場 ①山新グランステージ水戸 ②イオンモール水戸内原 ③献血ルームMEET 料 無料
問 保健総務課(☎305-6291)

ID 0057990

歯科医師による 歯周病予防教室

歯周病予防や口のアンチエイジングについて学んでみませんか。

先着20名



目 7/13(日) 10:00～11:30(受付は9:45から)
場 保健所
対 市内に居住する方 料 無料
申 7/7(月)までに、ID、☎で
問 健康づくり課(☎243-7311)

ID 0001868

蚊の発生を防止しましょう

蚊はデング熱やジカウイルス感染症(ジカ熱)などの感染症を媒介することがあります。

蚊が媒介する感染症のまん延を防ぐには、水のたまる場所をなくし、水中にいる幼虫(ボウフラ)の発生を防ぐことが有効です。

空き缶、古タイヤなど、雨水がたまりやすいものは片付けて、蚊の発生防止に努めましょう。

問 保健衛生課(☎243-7328)

ID 0099219

令和6年度に麻しん・風しんの 定期接種を受けられなかった方へ

ワクチンの供給不足により、対象者の方で定期接種を受けられなかった場合は、特例措置として接種期間が2年延長されました。

対象▶次のいずれかに該当する方

- ①令和6年度に2歳になった方
 - ②令和6年度に年長児だった方
 - ③46～63歳の男性で、令和6年度末までに抗体検査を実施した結果、風しんの抗体価が低い方
- 接種期限▶令和9年3月31日まで

問 感染症対策課(☎243-7315)

ID 0098055

医薬品は正しく使いましょう

かぜ薬や咳止め薬などを、症状を抑える目的ではなく、感覚や気持ちに変化を起こすために大量に服用する「オーバードーズ」が、若者を中心に広がっています。市販の医薬品であっても、間違った使い方をすれば、健康を害する危険性があります。薬は症状に合わせ、用法用量を守り、正しく服用しましょう。

問 保健総務課(☎243-7329)

ID 0053993

夏は「こどもの感染症」が 流行しやすい時期です

夏風邪と言われる「手足口病」「ヘルパンギーナ」「咽頭結膜熱」は、例年5月から6月に乳幼児を中心に患者が増え始め、7月にピークを迎えます。感染を防ぐために、「換気」「手洗い」「咳エチケット」を徹底しましょう。特に、帰宅後などは、石けんと流水でよく手を洗いましょう。

問 感染症対策課(☎350-7650)